



おつきさまのおはなし

はにゅうしりつとしょかん H30-No.6

【おつきみ】



**「やまねこせんせいのこんやはおつきみ」**  
末崎 茂樹/作・絵 ひさかたチャイルド Eヤ



やまねこせんせいは、お月見の約束を思い出して大あわて。りすのこに教えてもらった近道を走りますが…。

**「まんまるいけのおつきみ」**  
かとう まふみ/作 講談社 Eマ



かめのおじいさんからお月見の話聞いたなまずのぼんたは興味しんしん。でも、池には不思議な言い伝えがある…。

**「おつきみどろぼう」**  
ねざし れい/作 花之内 雅吉/絵 世界文化社 Eオ



十五夜に、動物たちがおだんごをつくらせて、お供えています。でも、オオカミの家にはおだんごがないようで…。

**「たぬきのおつきみ」**  
内田 麟太郎/作 山本 孝/絵 岩崎書店 Eタ



秋になって稲穂が実り、野菜もたくさんできました。それを喜ぶ村人たちと山のとぬき。さあ、今日はお月見の夜です。

**「おつきさまのとのおるみち」**  
香山 美子/作 末崎 茂樹/絵 教育画劇 Eオ



そろそろうちに帰らないと、かあさんぎつねが心配するよ。お月さまは、すこし空にのぼって子ぎつねたちを見つけていました。

**「まんまるおつきみお月さま」**  
アン ハンター/作 山口 文生/訳 評論社 Eマ



冬も近いある夕べ、大きな明るいお月さまが空にのぼった。お月見しなくちゃと思ったオボツサムは森のみんなを誘って、冬眠前のひと騒ぎを企てます…。

【つき】

**「おつきさまこっちむいて」**  
片山 令子/文 片山 健/絵 福音館書店 Eオ



ほそい、ほそい、おつきさま。ひこうきをみているおつきさま。ずーっと、ぼくのあとをついてくるおつきさま。ねむそなのおつきさま。おつきさま、こっちむいて…。

**「お月さまってどんなあじ？」**  
ミヤエル グレイニェク/絵・文 セーラー出版 Eオ



お月さまってどんな味？ほんのひとくち食べてみたい。ある日、小さなカメは高い山にのぼって、お月さまをかじってみようと決心しました。

**「もしきみが月だったら」**  
ローラ パーディ サラス//文 ジェイ・キム//絵 光村教育図書 Eモ



月って、なにしているとどう思う？ パレリーナみたいになまわたり、地球とつながりきいたり…。楽しい科学えほん。

**「月夜のかえりみち」**  
本橋 靖昭/絵 吉沢 茂/文 PHP 研究所 Eツ



満月の夜、ぼくが家へ帰るみちを歩いていると、目の前がパッと明るくなって、何かが落ちてきた。そこにはどこまでも続く階段があった…。

**「アームストロング 宙飛ぶネズミの大冒険」**  
トーベン クールマン/作 ブロンズ新社 Eア



ある日、小ネズミは、月は丸い大きな岩だと発見しました。でも、他のネズミはチーズだと考えていて…、がっかりした小ネズミでしたが…。

**「月からきたうさぎ」**  
みなみらんぼう/作 黒井 健/絵 学研 Eツ



満月の夜、月にすむ金色のうさぎがあやまって地球へ落ちてきました。心やさしい森の動物たちは、金のうさぎをあたたかくむかえいれてくれましたが…。

**「わたし、お月さま」**  
青山 七恵/文 刀根 里衣/絵 NHK 出版 Eワ



お月さまは、むかし自分を訪ねてきた宇宙飛行士さんに会うため、地球へ探しに行きました…。

**「月のえくぼ」**  
飯島 太千雄/構成・文 乾 侑美子/構成・文 小学館 Eツ



おこった月、やさしい月、砂漠の月…いろいろな書体でかかれた月が漢字の自由さと豊さを教えてくれる絵本。